



上演のご案内

- 構成人数 : 3名
- 上演時間 : 65分 (休憩なし)
- 準備時間 : 3時間
- 片付け時間 : 1時間30分



〒465-0018 名古屋市長久保一丁目112番地  
**TEL.052-772-1882**  
 FAX.052-771-7868 www.urinko.jp info@urinko.jp

劇団うりんこは1973年、プロ劇団として創立。うりんこは「イノシシの子ども」のこと、猪のように子どもたちのところへ真っ直ぐ走りたいという願いを込めて付けられました。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今では活動は全国、海外に及びます。1986年には「うりんこ劇場」をオープン。子どもたちが自らの力で自らの未来を創っていく「糧」になるような演劇を創りたいと活動を続けています。

うりんこの上演  
 レポートはこちら



# きみがしらない ひみつの三人

令和元年度  
 厚生労働省社会保険審議会  
 特別推薦  
 児童福祉文化財



原作：ヘルメ・ハイネ『きみがしらないひみつの三人』（徳間書店より） 訳：天冠啓雄 脚本・演出：田辺陽一 美術：奥村川上明子  
 照明：四方あさお 衣裳：南島純恵 音楽：佐藤啓子 音響：四方あさお 演出助手：下出英子 宣伝員：中川真智、山本、太田貴子、マコト、雪真、藤原智恵  
 撮影：清水啓子、マコト

# HAPPY BIRTHDAY

## DEAR みんな~!

きみが生まれた日、  
三人のともだちが  
やってきた。

ある日、きみが生まれた。  
きみのところに三人のともだちがやってくる。  
アタマはかせ、ハートお婆さん、いぶくろおじさん。  
三人は仲良しだけど、時々けんかしたり、  
誰かひとりがかしょんぼりしたりする。  
三人とも黙り込んでしまうと、きみは病気になるたりする。  
この三人は一日も休む事なく、きみの中で働き続ける。  
きみははじめて立ち上がった日、  
泣いた日、笑った日、誰かを好きになった日も。  
きみがこの世からさよならする日まで。

### アタマはかせ

きみが悲しんだり困ったりして感  
じることを、みんなカードに書き留め  
ていく。いつでも思い出せるように。



きみが生まれた!



僕らはこれからずっと、きみの人生にお付き合い  
していくんだ。さあ忙しい忙しい!

さあ、ごはんにしよう!



きみがしっかり食べてくれば、僕らはみんな元  
気になる。きみはどんどん大きくなっていく。

オバケの夢を見ちゃった  
きみはびっくりして  
目が覚めた。



今までだったらお母さんといっしょに寝るところだ  
けど、今日は、自分の部屋に戻っていった。ちょっ  
と成長したんだよ。

そう、きっと恋。



ドキドキが高まってこんなにきれいな気持ちがあ  
ぐさん、それを僕たちが大切に育てる。

こりゃマジ熱がある



この暑さはいつもと違う! 熱くなって熱くなってほ  
くらもだんだんぐったりしてしまう。

### いぶくろおじさん

うで巻きのロケで、きみが食べた  
ものをちぎって、再調理してくれる。  
汚たいものは、きみがものを壊さ  
ないようにまたためてくれるし、危  
いものはプーンと吸ってくれる。



### ハートお婆さん

きみの心においてくる、色んな気持ちを  
伝えている。涙でびしょびしょの森  
神子はかわかしてくれ、けんかして  
壊れた気持ちを、かりで直してくれる。



赤ちゃんだった君が大きくなるまでにたくさんの人が見  
守り、味方になって応援してくれました。お父さんお母さ  
ん、おじちゃんおばあちゃん、ともだちや先生。でも誰よ  
りも君を応援しているのは君の体や心です。悲しい事が  
あって涙が止まらない時、もう立ち直れないくらい落ち込  
んじやった時、恐くて足がすくんじやった時。風邪で熱が  
出たり、ケガをした時、いつの間にか治って元気になる  
のは君自身がすごがんばったからなのです。  
君はとても素晴らしい大切な人です。これからずっと。  
このお芝居を観てくれた君が、君自身はもちろん、家族や  
ともだちひとりひとりが素晴らしい人間なんだと感じてく  
れたらうれしいです。